

# 自由民主党京都市会議員団 市会報告

Vol.16

## 門川市長へ予算要望を提出

京都市では文化庁の京都移転が正式決定し、更なる文化振興と文化によるまちづくり、文化を基軸とした産業の活性化など「国家戦略としての京都創生」を推進していかねばなりません。



また、ロックフェラー財団により創設された「100のレジリエントシティ」に選定された役割と責任を果たすため、人口減少、自然災害などあらゆる危機事象に対しても、可能な限り早期に復旧し、より強靱になっていく、しなやかな都市を目指していく必要があります。そのような現状を踏まえ、自由民主党京都市議員団は、11行政区の様々な地域における市民ニーズにこたえる内容を盛り込んだ平成30年度予算及び今後の市政方針に対する203項目の要望書を、門川大作京都市長へ提出しました。今後も、責任政党として国・府としっかりと連携し、京都市における二元代表制の二翼として、行政当局と緊張関係を保ちつつ様々な施策に対する議論を深めていきます。

## 平成28年度の全会計の歳出決算は 1兆5,840億1,400万円に

### 28年度決算全会計の歳出決算規模

一般会計	7,015億3,300万円
特別会計	6,498億1,800万円
公営企業会計	2,326億6,300万円
<b>全会計合計</b>	<b>1兆5,840億1,400万円</b>

### 一般会計

歳入総額	7,032億8,200万円
歳出総額	7,015億3,300万円
歳入歳出差引額	17億4,900万円
翌年度に繰り越すべき財源 (繰越事業費-未収入特定財源) (181億2,600万円-168億6,000万円)	12億6,600万円
実質収支	4億8,400万円
<b>単年度収支</b>	<b>△14億2,500万円</b>

### 特別会計 歳出決算規模

国民健康保険事業	1,705億2,700万円
介護保険事業	1,257億6,900万円
後期高齢者医療	176億6,100万円
市公債	3,176億3,600万円
その他	182億2,400万円
<b>特別会計合計</b>	<b>6,498億1,800万円</b>

### 公営企業会計 歳出決算規模

水道事業	543億9,500万円
公共下水道事業	877億7,000万円
自動車運送事業	219億5,600万円
高速鉄道事業	685億4,300万円
<b>公営企業会計合計</b>	<b>2,326億6,300万円</b>

※百万円未満を端数処理しているため、合計の一致しない箇所があります。

## 議員報酬の削減によって生じた7,700万円を、就学援助費の入学前支給に充当!

### 補正事業の全体像

一般会計	
福祉・子育て支援の更なる充実	1億1,300万円
<b>新入学児童生徒学用品費(就学援助費)の入学前支給</b>	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所の開設準備助成	
安井児童館の移転整備	
「明治150年・京都の奇跡プロジェクト」事業	500万円
<b>システム改修</b>	<b>1億5,500万円</b>
宿泊税導入に係るシステム改修	
マイナンバーカード等への旧姓併記に係るシステム改修	
<b>合計</b>	<b>2億7,300万円</b>



経済的な理由により市立小中学校への就学に要する費用の負担が困難な家庭に対する新入学学用品費について、これまでは入学後に支給してききましたが、来年度から入学前に前倒しで支給することにより、立替えによる家計への負担が軽減されることとなりました。

## 決算特別委員会においての主な質疑は以下のとおりです。

### 決算特別委員会第一分科会

- 違法民泊等を確実に捕捉し、宿泊税の公正・公平な課税の実現
- 西京区・洛西地域の新たな活性化ビジョンにおける芸大跡地活用の今後の展開
- 北消防署の移転整備に関し大宮交通公園を移転先とした経緯と速やかな移転に向けた現在の進捗状況
- 民泊における防火対策
- 大型汎用コンピュータ新システム完成に向けた取組
- 東部クリーンセンター跡地について隣接する図書館や老人保養センターを含めた再整備も視野に入れた活用の考え
- 京都刑務所(山科区)の移転に伴う跡地活用
- しまつのこころ条例の食べ残しをなくす取組に関する啓発の推進
- 南部クリーンセンター第二工場(仮称)整備に関し施設への公共交通機関の利便性向上や駐車スペース確保に関する検討状況
- フードバンクとの連携や食品ロスが生じにくい製品の開発等食品ロス削減に向けた取組状況
- 法定受託事務である自衛官募集事務の徹底、退職自衛官の京都市での活用
- 観光地における写真撮影の迷惑行為防止のために周辺住民の生活の安全確保に向け関係局と連携し取り組む必要性

### 決算特別委員会第二分科会

- 住宅宿泊事業法(民泊新法)等関係法令を踏まえ市民が納得する京都に合ったルール作りの必要性
- まちなこ活動支援事業における職員が積極的に地域に入り取組を進める必要性
- 保育事業での医療的ケアが必要な病児・病後児等受入れの拡充
- 保育士確保対策事業の概要及び効果
- 子ども若者はぐくみ局がリーダーシップを発揮し少子化対策に取り組む必要性
- 地域や利用者の実情を踏まえた京都こども文化会館「エンゼルハウス」の在り方の検討
- 学校安全教育の充実及び学校安全対策の推進に係る取組内容
- 教員の事務量軽減に向け教務主任補佐の配置だけではなく業務アシスタント等の導入を検討する必要性
- JR奈良線高速化・複線化第二期事業
- 自転車走行環境整備の28年度までの効果検証と、今後の進め方
- 各学区のあらゆる行事でPRするなど民間建築物の耐震化対策の更なる啓発の必要性
- 市内一律の規制を前提とせず、地域の特色を考慮した景観政策への見直し

### 決算特別委員会第三分科会

- 大資本による画一的な店舗ばかりではなく個性的な店舗づくりに向けた地元中小商店・個人事業主への支援
- 注目を浴びていない市内周辺部各所へ観光客を誘導し、中小小売店舗を行政支援する必要性
- ベンチャー企業などに対する創業、新事業創出、新規成長分野への支援と学生への京都での起業・就業支援
- 観光システムを増便して観光客と地元住民をすみ分けるなどにより市バスの混雑解消に取り組む考え
- 柘野地域の住民が市バス特37号系統の増便、延伸等を求めていることに対する見解及び同系統の利便性を向上する必要性
- IC定期券導入とICカード、トラフィカ京カードによる乗継割引と地下鉄・市バスの更なる増客目標
- 今後10年間で老朽管の更新等の不可欠な建設投資額を市民周知する必要性及び必要経費等の数字やあらゆる媒体を活用した広報活動に取り組む考え
- 雨水浸透ます及び雨水貯留施設の設置助成金申請件数及び設置促進に向けて国・府補助金の拡充を求める必要性

<b>西京区</b> 田中 明秀	<b>伏見区</b> 西村 義直	<b>北 区</b> 繁 隆夫	<b>上京区</b> 橋村 芳和	<b>中京区</b> みちはた弘之	<b>東山区</b> 小林 正明	<b>山科区</b> 山本 恵一	<b>下京区</b> 中村三之助	<b>南区</b> 寺田 一博	<b>右京区</b> 津田 大三
<b>中京区</b> 加藤 昌洋	<b>東山区</b> 平山たかお	<b>山科区</b> 富 きくお	<b>下京区</b> 吉井あきら	<b>南区</b> 下村あきら	<b>右京区</b> 棕田 隆知	<b>山科区</b> しまもと京司	<b>下京区</b> 井上与一郎	<b>南区</b> 田中たかひ	<b>右京区</b> 森田 守

私たち自民党市会議員団に  
皆様のご意見やご要望をお寄せください。

**自民党**  
京都市会議員団



TEL 075-222-3718 FAX 075-257-3091

〒604-8571 京都市中京区河原町御池上ル

http://jimin-kyoto.jp/ Eメール:jimin3@nifty.com